

1/5 ~ 9 小学生が北海道鷹栖町を訪問

ホークス交流事業



この事業は、子どもたちに気候、風土、生活習慣などが異なる地域での生活・交流を通して、郷土愛や広い視野を持ってもらうために実施しています。

今回は小学校4校から6年生の児童6人が参加し、昨年8月に松浦市を訪れた鷹栖町の児童と再会。鷹栖町の皆さんから温かい歓迎を受け、松浦では見ることのできない積雪量や経験したことのない寒さの中、スキーや雪遊びを通して交流を深めました。

まちの話題

知つとび

まつうらマルシェ

暮らしの掲示板

連載コーナー

戸籍だより

1/11 新春の福島路を駆け抜ける

第70回福島町一周駅伝大会 上位結果

町内の部7チーム、オープンの部6チームで競われた本大会。選手たちは、沿道の声援を受けながら、タスキをつなぎました。

- 【町内の部】
- ①福崎 1時間35分22秒
 - ②伊万里釜 1時間38分28秒
 - ③鍋串 1時間42分08秒

- 【オープンの部】
- ①青嶺陸上クラブ 1時間24分15秒
 - ②有田工業高校 1時間26分49秒
 - ③走介 1時間27分50秒



福島港ふれあい広場前をスタートに、8区間24キロのコースで実施されました。

1/15 ~ 18 中学生が長野県木曾町・北海道福島町を訪問

松浦市・木曾町・福島町生徒学習交流事業

この事業は、同じ「福島」の名を持つ、両町と本市の生徒が相互に訪問し合い、交流を深め、郷土愛や広い視野を持ってもらうために実施しています。

今回は、それぞれ8人の生徒が長野県木曾町(旧 木曾福島町)と北海道福島町を訪問。

学校訪問をはじめ、ウィンタースポーツ体験、施設見学を通して、両町生徒との交流を深めました。松浦市とは異なる気候や文化に触れ、多くのことを学ぶ機会になりました。



1/18 市内の文化にふれる

第13回文化公演



松浦市文化協会（黒川廣治会長）が主催する同公演が文化会館で実施されました。

舞台発表では、新見タカさんによる松浦の民話「かっぱ石と喜左衛門」の語りを皮切りに、市内の文化団体が演武、詩吟、踊り、楽器演奏など日頃の活動の成果を堂々と披露。訪れた観客からは、温かな拍手が響き渡りました。

また、生け花、陶芸、絵手紙、短歌や俳句などの作品展示も行われ、特別イベントとして、松浦茶道連盟による呈茶も振る舞われました。

1/29 食べたい給食に一票

福島養源小学校 給食総選挙



選挙の仕組みを学び、学校給食への関心を高めるため、好きな献立に投票する「給食総選挙」が開催されました。

全校児童・職員 119 人が給食の献立を政党に見立て投票し、4・5・6 年生が開票しました。投票結果は次のとおりです。

【オム党】35 票 【からあげ党】49 票

【中華党】35 票（投票率 96.7%）

当選した、からあげ党の献立は3月の給食で提供される予定です。

1/30 葉たばこの豊作を願って

鷹島町葉たばこ生産組合（田畑藤明組合長）



同組合は、鷹島町の共同育苗施設ハウスで令和8年産の葉たばこの豊作祈願と種まきを行い、組合員や関係者が参列しました。

今年の豊作を祈願した後、1ミリ以下の小さな種を水に混ぜ、500平方メートルのハウスに敷き詰められた苗箱にじょうろを使ってまかれました。

種は、20日程度育苗した後、組合員それぞれが持ち帰り、栽培ポットに移植後、3月上旬に2,420アールの畑に作付け、5月中旬から収穫される予定です。